



株式会社内田製作所
代表取締役 内田 正勝氏

精密板金部品の製造および環境関連装置の開発・製造などを手掛ける。1939年創立、64年株式会社に改組。資本金2400万円、従業員50人、売上高6億円。

事業承継は中小企業経営者にとって大切な課題の一つ。神奈川県厚木市の精密板金部品メーカー、内田製作所の内田正勝社長は、中期経営計画作成セミナーに専務である長男と参加、後継者育成の場として活用した。会社の将来像などを話し合ったことが後継者の自覚を生み、その後本業を任せるきっかけともなった。(2009年2月3日 本社応接室にて)

シリーズ

中期経営計画で

企業が変わる!

Vol.5



経営計画の策定を 後継者育成に活用

記者 ■ 先代が戦前に創業した町工場を発展させてきましたね。

内田 当時は東京・大田区に工場がありました。私が社長を引き継いだのは1975年。第2次石油ショックや円高不況など苦しい時期もありましたが、お陰さまで現在では神奈川県厚木市の工業団地に工場を構え、分析機器や空調機器メーカーなどに精密板金部品を納入しています。当社が得意とするのは溶接技術が必要とす

る加工で、いい意味での職人気質を生かして多品種少量生産に対応し、取引先を開拓してきました。

親子の絆が出来た！中期計画立案

記者 ■ あんしん経営の「中期経営計画作成セミナー(将軍の日)」に参加されたきっかけを教えてください。

内田 事業承継について、後継者(長男の健二郎専務)を現場で育てる良い術はないかとずっと悩んでいました。そんな折、税理士の西迫先生から後継者と共に中期経営計画を作成してはどうかと勧められ参加しました。セミナーでは企業理念や会社の将来像など息子と一緒に、数値を見ながらとことん話し合いました。このセミナーで、息子が会社や取引先の事を真剣に考えていた事を初めて知り、思わず涙が出そうになった事を覚えています。息子も「社長の考えを数字によって深く知る事ができ、自分の進むべき道が見えた」と言っています。親子で受けた中期5カ年計画立案セミナーによってスムーズな事業承継と、初めて感じた親子の絆、同時に得たような気がします。

役割分担し、新規事業に注力

記者 ■ その後、どんな取り組みを?

内田 セミナー後に息子を専務に昇格

させ、私と経営上の役割分担をしました。既存事業は専務が担当し、私は新規事業に取り組んでいます。新規事業は07年に海洋投資が禁止された焼酎カスを、個体と液体に分離し飼料として再利用する新技術を開発。各メーカーに向け低価格で市場投入する計画です。専務をはじめ社員一丸となって脱「下請け」と新たな成長を目指します。

この1日が企業の 更なる成長を約束!

- 専用システムを活用、わずか1日で経営計画書を作成!
- 5年間の損益・貸借・キャッシュフローを瞬時に確認し、何度でも徹底的なシミュレーションができる。
- 経営成長を目指す経営者のための、少人数制の実践セミナー(毎回6社限定)!

経営者・後継者のための 中期5カ年計画立案セミナー

- 東京会場 3月6日(金) 3月25日(水)
4月3日(金) 4月22日(水)
- 名古屋会場 3月26日(木)
4月22日(水)
- 大阪会場 3月17日(火)
4月14日(火) 4月23日(木)
- 福岡会場 3月23日(月)
4月16日(木)

【各回とも10:00~19:00 参加費52,500円(税込み)】

プレゼント

企業の成長に不可欠な「経営計画」について解説した書籍「実践経営計画」をご希望の方全員に差し上げます。下記事務局までお問い合わせください。

運営:「あんしん経営をサポートする会」事務局
(株式会社MAP経営内)

TEL:03-5365-1500
e-mail: cmail@mapka.jp

ユーザーの声が聞ける!

「将軍の日」特設サイト
URL: www.shougun.jp

オープン

詳しくはWebで!!

将軍の日